本とのであいのおてつだい MEDISITE
株式会社三洋堂書店

平成２３年１１月８日

各　　位

会　社　名　株式会社三洋堂書店
代表者名　代表取締役最高経営責任者兼最高執行役員　加藤　和裕
（ＪＡＳＤＡＱ　コード番号：３０５８）
問合せ先　取締役副社長上席執行役員社長室長　竹林　由夫
（ＴＥＬ：　０５２－８７１－３４３４）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成24年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	13,500	80	56	8	1.43
今回修正予想（B）	13,610	467	461	229	40.92
増減額　（B－A）	110	387	405	221	－
増減率　（%）	0.8	484.5	724.2	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績(平成23年3月期第2四半期)	13,453	28	138	△83	△30.03

(注) 前連結会計年度の期末より連結財務諸表を作成しているため、平成23年3月期第2四半期の数値については、個別決算の数値を記載しております。

(修正の理由)

売上高は、主力の書店部門で震災以降厳しい状態が続き予想を下回る見込となったものの、レンタル部門では競合他社との低価格競争が継続している中にあって前年を上回り、予想以上に好調に推移しております。また、セルＡＶ部門でも、話題作への積極的な事前予約獲得などの拡販活動が奏功し当初の予想を上回る見込で、文具部門、古本部門も同様に好調に推移しております。以上の結果、全体では前回予想を1億10百万円上回る136億10百万円となる見込であります。

売上高の増加に伴い、売上総利益についてはレンタル部門で1億89百万円上回り、全体でも2億21百万円予想を上回る見込となりました。

販売費及び一般管理費においては、ポイント引当金が予想より30百万円減少となるほか、改装業務の内製化などの効果により備品費と消耗品費が合わせて59百万円下回り、その他経費削減の取組みの効果などにより、全体で予想を1億67百万円圧縮出来る見込となっております。

以上によって、営業利益は前回予想を3億87百万円上回る4億67百万円、経常利益は前回予想を4億

5百万円上回る4億61百万円となる見込であります。
　経常利益の増加により、四半期純利益は前回予想を2億21百万円上回る2億29百万円と見込んでおります。
　なお、通期の連結業績予想につきましては、主力部門である書店部門の売上が足元の状況から下半期は当初の予想を下回って一段と厳しくなる見通しですが、他部門の売上は当初の予想を上回る見通しです。また、販売費及び一般管理費については、新規店舗の開店が来期にずれ込んだ影響による開店費用の減少や、上半期から継続する改装業務の内製化などの効果による改装費用の減少を見込む一方、照明設備など店舗設備の修繕費用は大幅な増加を見込んでおります。
　以上のことを総合して、通期での売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、平成23年5月13日に発表いたしました予想を据え置いております。

（注１）配当につきましては、平成23年5月13日に公表したとおり第2四半期末4円、期末4.5円（年間8.5円）とさせていただく予定であります。
（注２）上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいております。従いまして、実際の業績は、今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上